（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：副首都推進局　副首都推進担当】

議　　題	副首都・大阪の実現に向けた取組について
日　　時	令和８年７月 28 日(火)　11：30～12：50
場　　所	慶應義塾大学
出 席 者	(特別顧問・特別参与) 土居特別顧問 (職員等) 副首都推進局理事、副首都推進担当部長、副首都推進担当課長代理
論　　点	副首都・大阪の実現に向けた取組について
主な意見	○ 特別区を考える場合、「副首都としての特有の行政需要」と「副首都機能維持のために必要な経費」を整理・説明できることが重要。ただし、副首都機能に関する事務は、本質的に広域行政の性格が強いため、整理が難しい面もある。 ○ 副首都・大阪には、国際金融が必要。かつて大阪が持っていた金融機能を、21 世紀的な機能（バーチャルなど）として集積することが重要。
結　　論	特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	
備　　考	
関係所属（部課）	